

### (1) 家計簿ソフトを入れるフォルダを作成し ソフトを入れる

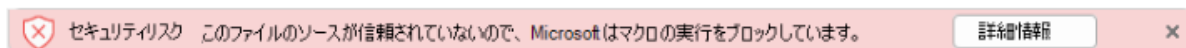
デスクトップに「家計簿ソフト」を入れるフォルダを作成し「家計簿ソフト」を入れてください  
\*フォルダ名は何でもOKです



### (2) 家計簿ソフトを開く

#### ① 家計簿ソフトを開く

家計簿ソフト \*\*\*.\*\*\*.\*\*\*(A init) をダブルクリックして開く  
ファイルの起動時に赤い警告バーで「セキュリティリスク」が表示される場合

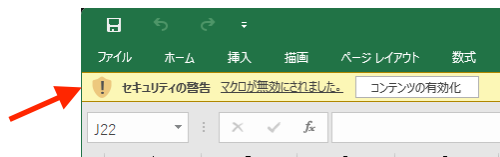


→ 添付ファイル「[1.a セキュリティリスクが表示される場合](#)」をご参照ください

#### ② 「メッセージバーの表示」と「マクロの設定」について

##### 「メッセージバーの表示」

Excelを開いた時に警告などがある場合は、メッセージバーに表示されます



Excelの標準設定では、マクロを含んだソフトを使用するための設定ができていないので、ZEN企画の「会計ソフト」を立ち上げた場合はメッセージバーに「**セキュリティの警告**」などが表示されます。

##### 「マクロの設定」

マクロを含んだファイルを実行する場合は、次ページ以降の「マクロの設定」を実行していただくことで、ソフトが実行できる環境が整い、マクロの設定に関するエラーも解消されます。

「**マクロの設定**」は、会計ソフトの実行に必須の条件になりますので初回のExcelファイルの動作確認前に、必ず実行していただくようお願いします。

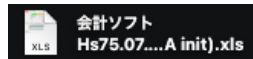
## 1.2 マクロの設定

### (1) Excelの「マクロの設定」を行う

家計簿ソフトはマクロで動作しますので、Excelマクロの動作環境設定が必要です

#### (1)-1 家計簿ソフトを開く

家計簿ソフト \*\*.\*.\*.\*(A init) のファイルをダブルクリックして開く



#### (1)-2 ファイルが開いたら Excelの「マクロの設定」を行います マクロの設定画面に移動します

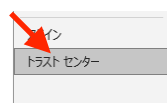
① Excel シートの 画面左上の「ファイル」タブをクリック



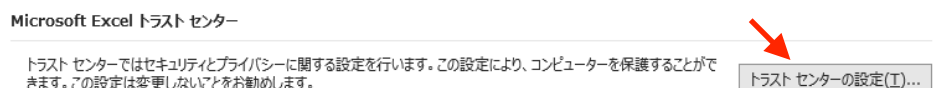
② 画面左下の「オプション」をクリック



③ ポップアップ画面の「トラストセンター」をクリック



④ ポップアップ画面の右中央の「トラストセンターの設定」をクリック



⑤ ポップアップ画面の左中央の「マクロの設定」をクリック



- ⑥ マクロの設定の「すべてのマクロを有効にする」を選択し  
開発者向けのマクロの設定の「チェック」を「ON」にする

マクロの設定

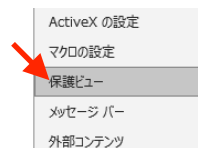
- ☐ 警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする(L)
- ☐ 警告を表示してすべてのマクロを無効にする(D)
- ☐ デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする(G)
- ☒ すべてのマクロを有効にする (推奨しません。危険なコードが実行される可能性があります)(E)

開発者向けのマクロ設定

- ☒ VBA プロジェクト オブジェクト モデルへのアクセスを信頼する(V)

＊「すべてのマクロが有効」では、セキュリティが心配な場合は  
ページ6 の「1.4 信頼できる場所を登録する」の設定を行なってください

- ⑦ ポップアップ画面左中央の「保護ビュー」をクリック



- ⑧保護ビューの「チェックをすべてOFF」にする

保護ビュー

保護ビューでは、セキュリティに関するメッセージを表示せずに、危険性のあるファイルを制限モードで開きます。これは、コンピューターへの悪影響を最小限に抑えるのに役立ちます。保護ビューを無効にすると、コンピューターがセキュリティの脅威にさらされる可能性があります。

- ☐ インターネットから取得したファイルに対して、保護ビューを有効にする(I)
- ☐ 安全でない可能性のある場所のファイルに対して、保護ビューを有効にする(L) (I)
- ☐ Outlook の添付ファイルに対して、保護ビューを有効にする(O) (I)

信頼できないソースからのテキストベースのファイル (.csv、.dif、.sylk) を開くためのセキュリティ設定

- ☐ 信頼されたビューで常に信頼関係のないテキストベースのファイル (.csv、dif、sylk) を開く(I)

信頼できないソースからのデータベース ファイル (.dbf) を開くためのセキュリティ設定

- ☐ 信頼されていないデータベースファイル (.dbf) を常に保護ビューで開く(D)

- ⑨右下の「OK」をクリック



- ⑩ポップアップ画面の右上の「x」をクリックして、オプション画面を閉じます

以上で「マクロの設定」は終了です

Excel の上書き保存を行い、一旦 ファイルを閉じます



ファイルを再起動して、ログイン動作を確認してください

## 1.3 家計簿ソフトの動作確認

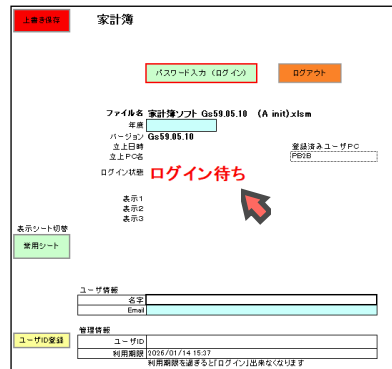
### (1) 家計簿ソフトを開いて動作を確認する

#### (1)-1 家計簿ソフトを開く

家計簿ソフト **\*\*.\*\*.\*.(A init)** のファイルをダブルクリックする

#### (1)-2 「ログイン」シートでマクロの動作を確認する

① 「**ログイン待ち**」の表示が出れば、マクロは正常に動作しています。

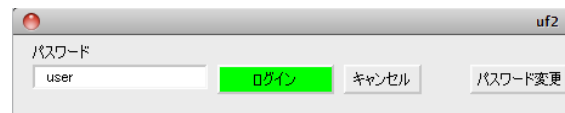


セルB20 の「**マクロが無効になっています**」の表示が消えない場合は、マクロの動作環境の確認が必要です

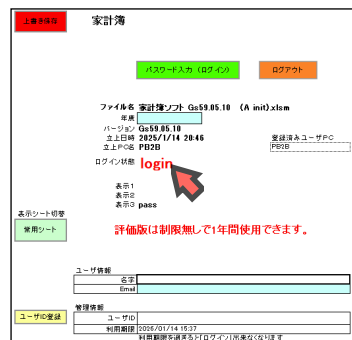
② 「パスワード入力 (ログイン)」をクリックする。

パスワード入力 (ログイン)

③ ポップアップ画面で、パスワード (初期値 user)を入力し、ログインをクリックする。



④ ログインすると **login** が表示されます



#### (1)-3 操作中に「エラー400」や「エラー1004」が表示される場合

操作説明「**1.b エラー 400 や 1004 が発生する場合**」をご確認ください

(2) シートを「仕訳帳」に切り替え、基本動作を確認する

① 「仕訳帳」シートを開く。



② 「仕訳データ登録」をクリックして、結果が「OK」になればソフトは使用可能な状態になっています。

「月度」ファイル保存

仕訳内 検索

実績シート 作成

1 月 印刷

元帳 表示

ログアウト

仕訳データ 登録

登録 処理時間 1.59 秒

結果 OK

開始 1 月

仕訳帳

普通預金 残高 7,620,256 円

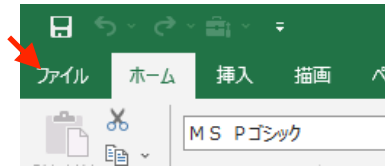
記入済 最終 ⇨

月	日	勘定科目	勘定No	区分	口座	カード	相手先	概要	借方(出金)	貸方(入金)
1	3	食費(食日用品)近商	200	→ 般 現金	NA		近商		3,262	
1	3	雑費	214	→ 般 現金	NA				540	
1	3	サブスクリプション	204	→ 般 Amazonカード	2		サントリー		8,721	
1	5	食費(食日用品)近商	200	→ 般 現金	NA		近商		7,422	
1	7	食費(食日用品)近商	200	→ 般 現金	NA		近商		3,886	
1	7	ゴルフラウンド	205	→ 般 Masterカード	1		カントリークラブ		12,000	
1	8	VISAクラシック	222	→ 般			VISA	WOWOW,NTT,ETC,	4,835	
1	8	管理費	224	→ 般			管理組合		25,000	
1	11	雑費	214	→ 般 現金	NA				540	
1	12	電気	225	→ 般			電気		9,383	

## 1.4 「信頼できる場所」を登録する

マクロの設定の「すべてのマクロを有効にする」の設定に不安がある場合は  
トラストセンターで「**信頼できる場所**」を登録してください

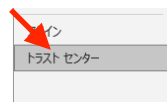
①画面左上の「ファイル」タブをクリック



②画面左下の「オプション」をクリック



③ポップアップ画面の「トラストセンター」をクリック



④ポップアップ画面の右中央の「トラストセンターの設定」をクリック

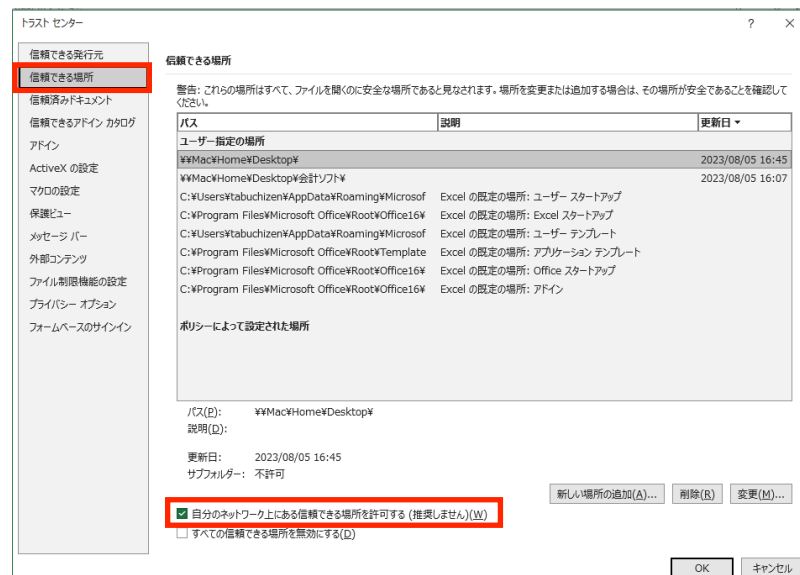
Microsoft Excel トラストセンター

トラストセンターではセキュリティとプライバシーに関する設定を行います。この設定により、コンピューターを保護することができます。この設定は変更しないことをお勧めします。

トラストセンターの設定(I)...

⑤ポップアップ画面の左上の「信頼できる場所」をクリック

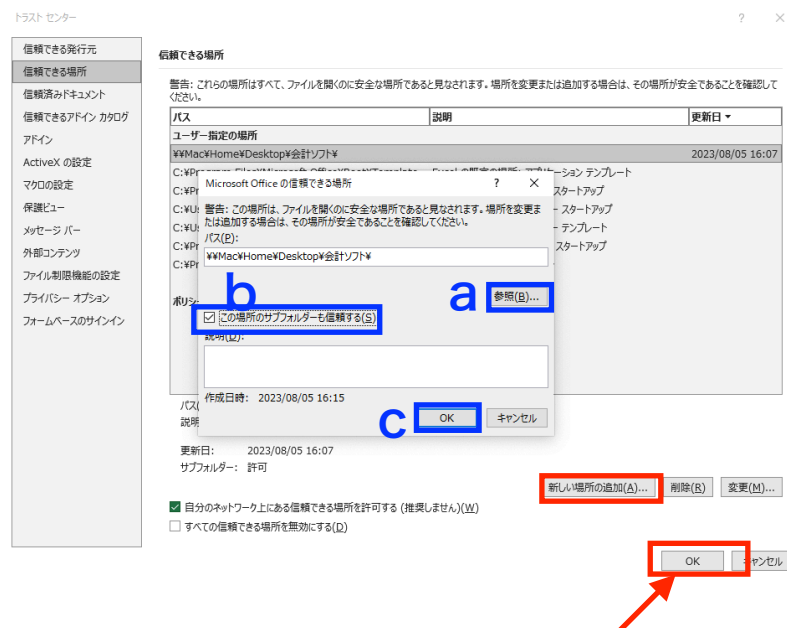
(1) 「**自分のネットワーク上にある信頼できる場所を許可する**」を**チェック**する  
「**すべての信頼できる場所を無効にする**」の**チェックを外す**



(2) 「新しい場所の追加」をクリックする

信頼できる場所の設定ポップアップが表示される

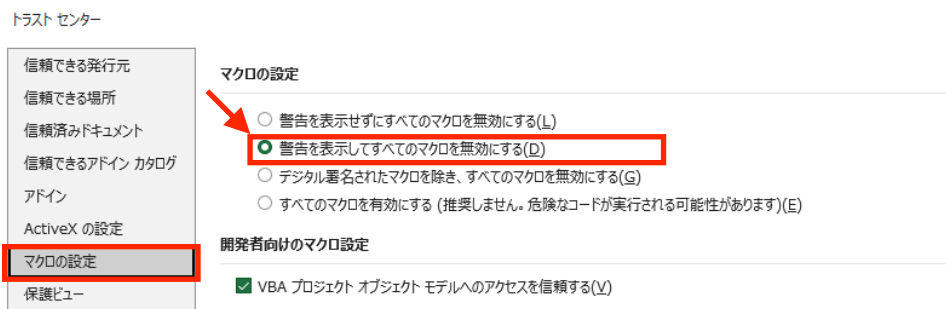
- 「参照」をクリックし「会計ソフト」のフォルダを選択する
- 「この場所のサブホルダーも信頼する」にチェックを入れる
- 「OK」をクリック  
→ポップアップが閉じる



(3) 「信頼できる場所」の設定の「OK」をクリック

⑦ 「トラストセンター」の「マクロの設定」を変更する

- 「マクロの設定」をクリック
- 「警告を表示してすべてのマクロを無効にする」を選択する



■ 以上の設定で「信頼できる場所」のマクロのみが動作可能になり  
セキュリティが強化されます